

【財務運営の実績に関する評価】

令和5年度 事業経営評価

団体名	(一財) 大阪市文化財協会	所管所属名	経済戦略局
-----	---------------	-------	-------

中期目標期間	令和5年4月1日から令和7年3月31日までの2年間
--------	---------------------------

財務運営の実績に関する評価(財務運営に関する事項)

年度計画達成状況	指標Ⅰ	当期収支差額	
		R5	R6【最終】
	目標値	3,095千円	0千円
	実績値	35,054千円	

外郭団体の自己評価	中期計画に対する進捗状況【当該事業年度】	ア	ア:「順調」 イ:「遅れあり」 ウ:「計画の見直し必要」
	当該事業年度の指標及び目標に基づく評価並びに当該評価を踏まえた団体の総合的な評価		
	令和5年度においては、発掘調査業務受託の増により、文化財調査受託収益及び保存科学事業収益ともに堅調であり、当期経常増減額は大幅な黒字となり目標は達成できた。		
	最終目標(中期計画)達成に向けた課題及び課題解消に向けた次年度以降の取組について		
	中期目標最終年度となる令和6年度は、法人の解散に向けた最終年度となるが、受託事業は令和5年度からの継続受託事業と令和6年度に新たに受託する報告書作成受託事業のみではあるが、可能な限り経費を節減し、解散時までに残余財産を減らさないとした目標を達成できるよう取り組む。		

専門家の評価	公認会計士、税理士その他の財務に関する専門的な知識及び経験を有する者の意見
	令和5年度においては文化財協会調査受託収益及び保存科学事業収益ともに堅調であり、当期経常増減額は目標値を31,959千円上回り、目標は達成できたと思われる。

市の審査	中期計画に対する進捗状況【当該事業年度】	ア	ア:「順調」 イ:「遅れあり」 ウ:「計画の見直し必要」
	「外郭団体の自己評価」に対する審査結果		
	令和5年度においては、発掘調査業務受託の増に伴い、文化財調査受託収益及び保存科学事業収益ともに堅調であり、目標に対して大幅な黒字を達成しており、評価は妥当であるとする。		

市の評価	当該事業年度の指標及び目標に基づく評価並びに当該評価を踏まえた本市の総合的な評価		
	解散時までに残余財産を減らさないとした目標を達成できるように引き続き各事業に取り組み、安定的な財務運営に努められたい。		
	助言等及び講ずるよう求めた措置の内容【大阪市内外郭団体等への関与及び監理に関する条例第7条第5項】(※必要な場合のみ)		

●最終年度の前年度【中期目標の期間を通じた評価】

中期計画達成状況	指標Ⅰ	当期収支差額	
		R5	R6【最終】
	目標値	3,095千円	0千円
	実績値	35,054千円	

外郭団体の自己評価	中期計画に対する進捗状況【中期計画期間中】	ア	ア：「順調」 イ：「遅れあり」 ウ：「計画の見直し必要」
	中期計画に定めた指標及び目標に基づく評価並びに当該評価を踏まえた団体の総合的な評価		
	令和5年度においては、発掘調査業務受託の増により、文化財調査受託収益及び保存科学事業収益ともに堅調であり、当期経常増減額は大幅な黒字となり目標は達成できた。		

専門家の評価	公認会計士、税理士その他の財務に関する専門的な知識及び経験を有する者の意見		
	令和5年度においては文化財協会調査受託収益及び保存科学事業収益ともに堅調であり、当期経常増減額は目標値を31,959千円上回り、目標は達成できたと思われる。		

市の審査	中期計画に対する進捗状況【中期計画期間中】	ア	ア：「順調」 イ：「遅れあり」 ウ：「計画の見直し必要」
	「外郭団体の自己評価」に対する審査結果		
	令和5年度においては、発掘調査業務受託の増に伴い、文化財調査受託収益及び保存科学事業収益ともに堅調であり、目標に対して大幅な黒字を達成しており、評価は妥当であるとする。		

市の評価	中期計画に定めた指標及び目標に基づく評価並びに当該評価を踏まえた本市の総合的な評価		
	解散時までに残余財産を減らさないとした目標を達成できるように引き続き各事業に取り組み、安定的な財務運営に努められたい。		
	助言等及び講ずるよう求めた措置の内容【大阪市外郭団体等への関与及び監理に関する条例第7条第5項】（※必要な場合のみ）		